

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	将来の夢にまた一つ	事務局	146
学校名	新庄市立新庄中学校	氏名	松井 ^{あやな} 彩夏

新庄中学校の教室の壁には、コンビニ、自衛隊や市役所など、さまざまな事業所の求人票が張り出されていました。私は最初、お菓子を作るのも食べるのも好きなので、深田菓子舗に行きたいと考えました。ですが、私以外にも当然行きたい人が数人いて、「やばい、急いでエントリーシートを書かないと…」と焦りの気持ちでいっぱいでした。しかし、エントリーシートを書くことは簡単ではなく、私はとても苦戦して、何回も消しゴムで消して書き直しました。結局、エントリーシートが完成することなく、次の日を迎えてしまいました。教室ではすでに深田菓子舗に行きたかった人たちがエントリーシートを提出していました。私はその時、いかに時間通りに丁寧に終わることが大切かを実感しました。

そこで私が目にした事業所は、一葉本店というご飯屋さんでした。私は「ここに行きたい！」と思い、エントリーシートを書きました。すばやくでも言葉遣いや字の綺麗さ、内容がしっかり書かれているかを確認しながら、一生懸命にエントリーシートを書きました。次の日は誰よりも早く出したくて、負けたくないという気持ちでいっぱいでした。やっとの思いでエントリーシートを出せた時、心の底から安心しました。

面接の日が来ました。「間違えないかな？話が止まらないかな？」と、焦りや不安の気持ちでいっぱいでした。ついに面接の時間。最初に名前や学校などを聞かれました。心の中は緊張でいっぱいだったけれど、緊張を見せないように笑顔で明るく話すことを意識しました。しかし、話しているうちに、緊張よりもだんだん楽しさや早く一葉本店で働きたいという思いが強くなっていきました。面接後半は自然と笑顔になっていて、すごい楽しく面接をすることができました。面接が終わった後は満足感でいっぱいでした。先生から面接の結果を聞くと、なんと満点でした。私は驚きと嬉しさが隠し切れず、思わず声に出して喜びました。自分で一生懸命エントリーシートを書き、何度も面接の練習をしていたので、「採用」と聞いた時は、心から良かったと思いました。

夏休みに入った8月6日と7日、いよいよ一葉本店で働く日がきました。ドアを開けて「おはようございます。よろしくお願ひします！」と元気に明るくあいさつをしました。

全部のテーブルを拭くことから仕事体験が始まりました。食べ残しや汚れがついていると、次に食べるお客さんが気持ちよく食べられないので、熱心に綺麗に拭きました。私がテーブルを拭いていると、お店の方が「立って拭くんじゃなくて、膝をついて、座るように拭くといいよ。」と丁寧に教えてくれて、言われた通りに拭くことができました。次の仕事は漬物を盛り付けることでした。均等に落とさないように気を付けながら盛り付けました。

そのうちにお客さんがいらっしゃいました。教えられたように、まずは食券を渡して、お水を人数分出します。料理が届くまでは、次に使う食券などを書いていました。そして料理ができたら落とさないように、間違わないように集中して運びました。一葉本店で働いてみて、その作業をずっと繰り返すことがとても大変でした。

その後も次々とお客さんが来て、席はあっという間に満員になりました。私は水を素早くこぼさないように出しました。料理を待っている間に、いろんなお客さんから声を掛けられました。私はこれが人と人との繋がりなのかなと思いました。

昼になるとお客様も減ってきたので、お店の方に質問をしました。「仕事をしていて面白いと感じる瞬間や、嬉しいと感じる瞬間があれば教えてください。」するとお店の方は、「割と小さい頃から来てくれている人が、久しぶりに来てくれる時に、大きくなっていると嬉しいです。」と答えてくれました。他にも、いつも来てくれている人、以前は鳥取県やメキシコなど、いろいろな所から来てくださっていて、そういう人たちと話すのが楽しいとおっしゃっていました。本当にこの店は、人と人との繋がりが広く、たくさんの方がいらっしやると思いました。

私が疲れている時にお客さまから「ありがとう。美味しかった。またあなたにお願いしたいな。」と言われたときは、疲れなんか一気に吹き飛ばくらい嬉しくて、仕事のやりがいを感じました。

次の日もまた仕事体験に行きました。昨日と同じように水を出し、料理を運んでいると、間違ったテーブルに運んでしまって、お客さんに謝った後、私はとてもがっかりしました。落ち込んでいる時に、お店の方が「大丈夫。焦らなくていいから、次頑張ろう！」と優しく励ましてくれました。やっぱり仲間と仕事をしているうえで、協力やお互いに寄り添うことが大切だと私は思いました。

最初は上手く仕事ができるか不安で、すごく緊張していました。しかし、実際に働いてみると、仕事をするのが楽しくて、たくさんの方とお話することができて、本当にやりがいのあるいい体験となりました。また、私たちは、誰かが毎日一生懸命働いてくれているから、学校に行つて、みんなと勉強して、ご飯を食べて、当たり前前の生活ができているのだと学ぶことができました。

私は、まだ将来の夢が決まっていません。けれど、一葉本店での仕事体験を通して、夢の選択肢が1つ増えたような気がしています。